

Vimioso

について



ヴィミオーゾ

ヴィミオーゾ（Vimioso）の町が最初に勅許状を受けたのは16世紀でしたが、この地域には先史時代からすでに人が住み着いていました。それは、町を見下ろすアタライア（Atalaia）の丘に残る遺跡からも明らかです。

この辺境地域は、カスティリヤの侵略者からポルトガルの領土を守るために非常に重要な場所で、681メートルの断崖絶壁の上に13世紀に建てられたアルゴゾ城（Castelo de Algoso）は最も安全かつ重要な戦略地点の1つでした。

この町にはその豊かな歴史的遺産のほか、サント・アドリアオン（Santo Adrião）の大理石やアラバスターの採石場もあり、一見の価値があります。